



森野旧薬園



大阪大学薬学部生薬資料室(昭和期)



高知県立牧野植物園

大阪大学総合学術博物館 第7回特別展

漢方今昔 物語

生薬国産化の
キーテクノロジー

2014年 4月26日[土] → 7月19日[土]

開館時間 10:30~17:00 (日・祝休館、ただし4月27日(日)、5月3日(土・祝)は開館)

開催場所 大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館、大阪大学会館
※大阪大学会館は平日のみ開館

学術シンポジウム

「医・薬・理・農学の共創的連携:22世紀の薬草改革につなぐ今」

6月7日(土) 13:00~17:30 会場:大阪大学会館 講堂

ミュージアムレクチャー

5月10日(土) / 5月31日(土) / 7月12日(土)

ワークショップ(要事前申込)

5月17日(土) / 6月14日(土) / 7月19日(土)

主催:大阪大学総合学術博物館
共催:森野旧薬園、高知県立牧野植物園
協力:農研機構 九州沖縄農業研究センター、(株) 栃本天海堂、
小太郎漢方製薬(株)、奈良県、パナソニック(株)、
大阪大学大学院薬学研究科、兵庫県立人と自然の博物館、
大阪大学21世紀懐徳堂、大阪大学適塾記念センター



大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-20 Tel.06-6850-6284

<http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

阪急宝塚線「石橋駅」下車 徒歩10分 ※公共交通機関をご利用ください。

入場
無料



●ミャンマー産チクセツニンジン属標本



●松山本草図譜

漢方今昔物語

生薬国産化のキーテクノロジー

江戸幕府の薬草政策の一端を担った史跡・森野旧薬園の温故知新の示唆から22世紀の薬草政策につなぐ最新の薬・理・農学による共創的連携研究を紹介する。薬食同源を謳い、自然環境保全や生薬の安全・有効性を担保できる品質に関する国際連携を強め、生薬を国内で確保・供給できるシステムの実用化を目指す。260年間、門外不出の森野藤助賽郭真写「松山本草」の全カラー映像の初公開や日本の植物分類学の父・牧野富太郎博士の貴重標本資料を展示する。



【展示構成】

- 第1章 温故知新：森野旧薬園と江戸・享保期の薬種国産化
 - 第1部 享保期に発展した本草学の特質
 - 第2部 森野藤助賽郭と松山本草の世界
- 第2章 生薬栽培の伝統：博物学/植物学から学ぶ生物多様性の原点と実践
 - 第1部 薬草のタイムカプセル：国産生薬のルーツ
 - 第2部 博物館/植物園の機能
- 第3章 22世紀の薬草政策：文理融合研究が創る実践力
 - 第1部 アクションリサーチ：漢方産業を知る
 - 第2部 マテリアルサイエンス：臨床生薬学
 - 第3部 資源植物学：植物の恵みを資源に変えて
- 終章 日本の植物研究～本草から植物学へ



●市場で売られる生姜 ●ソロモン産カキカズラ標本 (ミャンマー)

学術シンポジウム

医・薬・理・農学の共創的連携：22世紀の薬草政策につなぐ今

- 日時：2014年6月7日(土) 13:00～17:30 30分前より受付開始(当日先着順 定員：200名)
- 会場：大阪大学会館 講堂 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-13 (豊中キャンパス内)

●シンポジスト

◆高知県立牧野植物園 名誉園長	小山鐵夫(理学)
◆国立医薬品食品衛生研究所 薬品部 部長	合田幸広(薬学)
◆奈良県立医科大学大和医学薬学センター 特任教授	三谷和男(医学)
◆農研機構 九州沖縄農業研究センター 主任研究員	後藤一寿(農学)
◆(株) 栃本天海堂 副社長	姜 東孝(薬学)
◆大阪大学総合学術博物館 准教授	高橋京子(薬学)



●メルク社製生薬標本資料

ミュージアムレクチャー (会場：待兼山修学館3階セミナー室 定員：60名)

- いずれも14:00～15:30 聴講自由、30分前より受付開始(当日先着順)
- 第61回 5月10日(土) 「森野旧薬園と松山本草：薬草のタイムカプセル」
高橋京子 大阪大学総合学術博物館
- 第62回 5月31日(土) 「植物園の歴史をひも解く：薬草研究から植物学へ」
田中伸幸 高知県立牧野植物園
- 第63回 7月12日(土) 「大和産生薬を守れ：栽培指導者の育成」
辻元康人 奈良県医療政策部 薬務課

ワークショップ (会場：待兼山修学館3階セミナー室 定員：30名)

- いずれも14:00～15:30 要事前申込
- 5月17日(土) 「450年の伝統を今に伝える～吉野本葛」 株式会社 森野吉野葛本舗
■申込期間：4月17日～4月30日(必着)
- 6月14日(土) 「漢方をよりよく、より多くの人に」 小太郎漢方製薬 株式会社
■申込期間：5月14日～5月27日(必着)
- 7月19日(土) 「生薬に一意専心～五感でみる生薬の品質」 株式会社 栃本天海堂
■申込期間：6月19日～7月2日(必着)

申込方法

1名につき1枚の往復はがきで、タイトル(複数不可)・住所・氏名・電話番号・年齢を記入し、返信はがきの表に住所・氏名を明記のうえ、下記「申込先」宛にご応募ください。(ただし、ご家族での応募に限り複数名での応募が可能です。全員分の氏名・年齢をご記載ください) 後日、当否の結果をはがきでお知らせいたします。

■申込先：〒560-0043 豊中市待兼山町1-13 (大阪大学会館4階) 大阪大学総合学術博物館



●松山本草(森野旧薬園所蔵)

交通のご案内

阪急宝塚線「石橋駅」下車 徒歩10分。
※公共交通機関をご利用ください。

